

令和6年度 事業計画書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

公益財団法人 成羽町美術振興財団

<定款に定める事業(第4条関係)>

- (1) 児島虎次郎画伯の遺作を始めとする絵画、美術品及び化石の収集・保存及び公開並びにこれらに関する調査研究
- (2) 美術等に関する催しの開催
- (3) 美術等に関する情報収集、広報啓発活動、地域住民の美術文化活動の支援
- (4) 高梁市成羽美術館の維持・管理・運営の受託
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

定款第4条第1項第1号、2号事業

1. 展覧会開催事業 芸術文化の振興を図るため、優れた美術品の鑑賞機会を提供する。

①児島虎次郎没後95年・開館30年記念「TORAJIRO—西洋画をもたらした、一人の画家の物語」

令和6年4月13日(土)～6月30日(日)

2階展示室・1階展示室・オリエント展示室

高梁市成羽美術館開館30年にあたり、設立趣旨である児島虎次郎顕彰を今一度鑑み、より深く児島について市民へ理解してもらうため、改めて「児島虎次郎」という人物をあらゆる角度から見つめなおす。

児島は大原美術館コレクションの礎となった絵画作品を収集したことで有名だが、一方で画家であり、またコレクターであり、さらには非常に多彩な芸術活動を行っていたことはあまり知られていない。本展では、児島の生涯を通じ、彼の多面的な芸術活動を紹介、加えて様々な資料を通じて、芸術への情熱や友人関係、趣味などその大変ユニークな人物像を詳らかにする。

②開館30年記念「写真展 岩合光昭の日本ねこ歩き」

令和6年7月13日(土)～9月23日(月・振)

2階展示室・1階展示室・オリエント展示室

岩合光昭氏は野生の動物写真家として名高いが、特にネコの写真や映像については世界の第一人者として認知され全世界を舞台に活躍している。本展では、日本各地の15か所を厳選、土地それぞれの風土と美しい四季を背景に、ネコとヒトの暮らしぶりを近年撮影したばかりの新作150点で紹介する。

※同時開催:ネコの進化ミニ企画展 化石展示室にて

岩合展開催にあたり、ネコという生き物をより深く知っていただくため、ネコ科動物、ネコ科化石動物の頭骨や骨格を展示し、進化的、生物学的にネコという生物を解き明かす。

③開館 30 年記念「迫田岳臣 古代ガラス復元への挑戦」

令和 6 年 7 月 13 日（土）～9 月 23 日（月・振）

1 階静水の庭前ロビー ※岩合光昭展と同時開催

迫田岳臣（さこだたけおみ）氏は倉敷芸術科学大学主任技術員として研究を重ね、古代ガラス復元をテーマとして国内の国宝や正倉院御物など貴重な文化財の復元をはじめ大英博物館所蔵のガラス皿復元を実現するなど、国内外でその業績が高く評価されている。今展では、永年の貴重な作品復元の成果と足跡を一堂に展示する。安藤建築の開放的で光に満ち溢れた吹き抜けホールでの展示空間をお楽しみいただく。

④児島虎次郎没後 95 年・開館 30 年記念「日本洋画 130 年 珠玉の名品と児島虎次郎」

令和 6 年 10 月 12 日（土）～12 月 15 日（日）

2 階展示室・1 階展示室・オリエント展示室

2024 年秋、高梁市成羽美術館は開館して 30 年を迎える。この記念すべき年に当たり成羽美術館では、日本の洋画史 130 年を振り返り、近代洋画史に名を遺す明治草創期から現代にいたる洋画の名品とともに館所蔵の児島虎次郎の代表作を一堂に展示し紹介する。

近代洋画史上初の本格的な洋画家といわれる高橋由一をはじめ、明治期の工部美術学校、東京美術学校出身者、最初の洋画家団体である明治美術会やフランス外光派の作風を学んで帰国した黒田清輝が主宰した白馬会関連作家、大正期の白樺派メンバー、昭和・平成期の独立美術協会メンバーなど明治から平成にいたる作家作品 40 点と児島虎次郎の画業を振り返りながら近代洋画の歩みを辿る。

⑤所蔵品選 所蔵品をテーマごとに紹介する。

- ・児島虎次郎の画業紹介とテーマ展示など
- ・児島コレクション（エジプト遺物を中心に）

令和 7 年よりオリエント展示室は児島コレクションの常設展示を固定化し、研究と普及を図る。

- ・成羽地域の動植物化石など

⑥次年度以降展覧会開催準備 予定企画の作家調査・関係機関との連絡・打合せ

- ・令和 7 年度「藝術の系譜—児島家三代展」（児島虎次郎・児島塊太郎・児島慎太郎）

「オードリー・ヘップバーン写真展」

「第 2 回タグチアートコレクション展」開催のための調査・打合せ

2. 児島画伯の画業顕彰事業 児島虎次郎の画業への理解を深め、その顕彰を図る。

①児島虎次郎を偲ぶ絵画コンクール

児島賞・渡辺賞の表彰とその他入賞・入選作品の展示を行う。美術活動に興味を持つきっかけ作りを目的として、市内小中学生を対象に絵画展を高梁市教育委員会と共に開催する。

作品募集・審査 令和 6 年 11 月頃実施予定

展示 令和 7 年 2 月 1 日（土）～3 月 2 日（日） 1 階多目的展示室

授賞式 令和 7 年 2 月実施予定

②児島虎次郎記念室の開設準備

没後 95 年・新築開館 30 周年を記念して児島虎次郎記念室の新設を検討準備する。

- ・場所は元のミュージアムショップ跡 1 階北出口横 (約 35 坪)
- ・開設時期は令和 7 年度を予定しプランを策定する

3. 調査研究 収蔵品の整理・保管・作品保存、美術資料研究や関連情報の収集提供

①児島作品、オリエント関係資料、化石資料の調査研究、修復保存など関連情報の収集活動

- ・児島コレクションの内、中国の俑をはじめオリエント陶器類の調査と展示の準備
- ・県内所蔵家の児島作品をくまなく調査し令和 6 年秋の「日本洋画 130 年 珠玉の名品と児島虎次郎」の準備を行う
- ・児島家所蔵の虎次郎関係資料 (手紙やスケッチ) を調査研究し記念室への展示準備を進める
- ・植物化石産地の再調査、化石研究を進める

②彫刻家 児島矩一の調査と研究

児島虎次郎の甥であり夭折した矩一の作品調査と研究。展覧会開催を検討する。

4. 教育普及 企画展覧会の関連イベントや所蔵品展示を活かした学校教育との連携事業、展示解説リーフレットの製作やウェブを通じたコンテンツ発信を実施し芸術文化等への興味を育み理解を促す。

①TORAJIRO 展

記念講演会

・ 5 月 19 日 (日) 13 時 30 分～15 時

「虎次郎の生き様」

講師：児嶋塊太郎理事長

・ 6 月 2 日 (日) 13 時 30 分～14 時 30 分

「児島虎次郎とイスラーム美術」

講師：鎌田由美子氏 (慶應義塾大学准教授)

ギャラリートーク

・ 4 月 13 日 (土) 14 時 30 分～ 講師：児嶋塊太郎理事長

・ 5 月 6 日 (月・振) 13 時 30 分～ 講師：当館学芸員

※親子向け対話型鑑賞会

②岩合光昭展

岩合光昭氏記念講演会

8 月 11 日 (日) 予定

ネコ化石ワークショップ

8 月中 2 回予定

③迫田岳臣展

トークショー

7 月 28 日 (日) 13 時 30 分～15 時

講師：石田太一氏 (西方院副住職 (唐招提寺執事長))

西川明彦氏 (前正倉院事務所長)

迫田岳臣氏

司会：谷一 尚理事

④日本洋画と児島虎次郎展

記念講演会を開催予定

⑤館内ワークショップ

- ・化石関係ワークショップ …月 1～2 回

・スクールツアー …ミニワークショップ付き化石見学ツアー（依頼ベース）

⑥化石展示リーフレットの刷新

福井県立恐竜博物館 湯川学芸員により、新たに成羽の化石種が整理され、種名リスト・時代が修正されたことに伴うリーフレットの刷新

⑦その他地域の学校教育との連携及び協力（依頼ベース）

高梁市内の小中学校、高校や近隣の大学との連携を深めた事業を推進

- ・ 児島虎次郎学習への協力（主に社会科、総合学習、図画工作・美術）
- ・ 成羽化石の学習への協力（主に理科、総合学習）展示案内など
- ・ グッズ開発に関する岡山県立大学デザイン学部との連携

⑧各展覧会における子供向け・一般向けリーフレットの製作

⑨当館ホームページに化石コラムを不定期に掲載

5. 高梁市成羽美術館開館 30 年記念イベントの開催

・ ピアニスト木口雄人×ヴァイオリニスト松岡井菜 AKA DUO コンサート

令和 6 年 11 月 4 日（月・振）予定

高梁市成羽町出身のピアニスト 木口雄人氏とヴァイオリニスト 松岡井菜（まつおかせいな）氏で結成したデュオによるコンサートを開催予定

定款第 4 条第 1 項第 3 号事業

1. 情報収集、広報啓発活動

- ①美術館を支援していただく企業や団体を開拓し、児島虎次郎顕彰事業の推進と活発な広報活動を展開する
- ②機関紙「高梁市成羽美術館だより」の発行、関係機関への配布（年 1 回）
- ③ホームページ、Youtube、SNS（facebook、X、Instagram、LINE）による情報発信
- ④全国美術館会議、美術館連絡協議会、岡山県博物館協議会など館外との情報交換の場への参加

2. グループ活動作品展（場所 多目的展示室）

- | | |
|------------------|---------------------------------|
| ①なりわ工芸品同好会作品展 | 令和 6 年 6 月 5 日（水）～6 月 16 日（日） |
| ②墨遊会作品展 | 令和 6 年 11 月 7 日（木）～11 月 17 日（日） |
| ③書道＋機織教室作品展 | 令和 6 年 11 月 20 日（水）～12 月 1 日（日） |
| ④ブロッサム絵画展 | 令和 6 年 12 月 4 日（水）～12 月 15 日（日） |
| ⑤吹屋ベンガラ焼「炎の会」作陶展 | 令和 7 年 3 月 6 日（木）～3 月 16 日（日） |

定款第 4 条第 1 項第 4 号事業

1. 施設管理事業

- ①利用者にとって安全・安心で快適な環境を提供するために適切な管理保守委託をする。
- ②老朽化が進む設備の改修計画を立て、市と協議しながら実施する。
- ③支援組織「成羽美術館の環境を守る会」と力を合わせ、美しい環境を維持する。
- ④公益法人制度に則り、適正な運営をする。

定款第 4 条第 1 項第 5 号事業

1. ショップ・喫茶運営

展覧会や館自体の満足度をより高めるため、企画展関連商品や魅力ある商品を販売する。
また利用者に快適に過ごしてもらうため、喫茶を運営する。

- ・ショップのアイテムの見直しとオリジナルグッズの製作販売を推進する。
- ・将来ショップ・喫茶のリニューアルを実施したい。